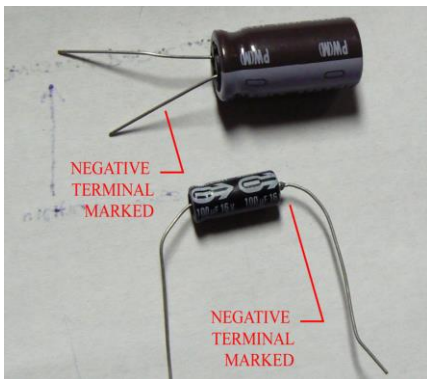
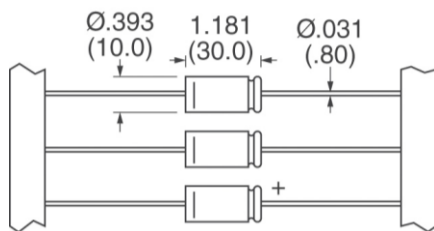


04_コンデンサの極性

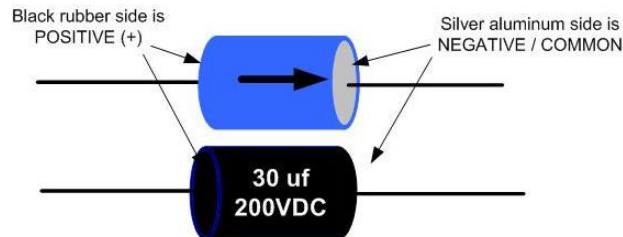


有極性電解コンデンサを無極性電解コンデンサに交換してはいけない場合はある？
 基板上の有極性電解コンデンサを交換するとき、無極性の電解コンデンサ(MUSE ES等)を使用してはいけない場合というはあるのでしょうか？

耐電圧と容量が満たされていれば、基本的に問題ありません。
 電源部のコンデンサだとリップル電流容量も関係する場合があります。

基本的に無極性のコンデンサーの方が品質は高いものの少容量、低耐電圧なので有極性を置き換える場合大きくなる傾向にあると思います。例外もあります。

元のコンデンサが有極性なら有極性又は無極性が使える。
 元のコンデンサが無極性なら無極性を使う必要がある。



ブラックラバーがある方が+というので拡大して見る。



確かに黒いゴムが周りに見える。こちらが+か。円筒部分に凹みがある方向である。

反対側はマイナスのアルミ地金である。



双極 = 無極 = バイポーラ

ES Series ~MUSE~



アルミニウム無極性電解コンデンサー
 誤差 ±20% -40~+85℃
 オーディオ用無極性電解コンデンサの定番品
 MUSE ESシリーズ

価格が赤字は在庫切れです。

Value	Size (mm)	Order Number	Price
1uF/50VDC	5×11	ES105	¥40 赤字
2.2uF/50VDC	5×11	ES225	¥40 赤字
3.3uF/50VDC	5×11	ES335	¥40
4.7uF/50VDC	6.3×11	ES475	¥50 赤字
10uF/50VDC	8×11.5	ES106	¥50
22uF/50VDC	10×12.5	ES226	¥60
47uF/50VDC	10×20	ES476	¥60
100uF/50VDC	12.5×25	ES107	¥120
220uF/50VDC	16×25	ES227	¥140

導電性高分子アルミ固体電解コンデンサ (OS-CON)



導電性高分子アルミ固体電解コンデンサー
 誤差 ±20% -55~+105℃

個体電解質に電子伝導度が高い導電性高分子を用い、低い等価直列抵抗(ESR)を持ち、ノイズ除去能力や高周波数特性に優れています。低温下でESRは劣化せず、長寿命！
 各種ノイズ除去用としてデカップリングコンデンサに適しています。